

(4) ①様式第4号-2 (報告書)

※文字の大きさは Meiryō UI / 12ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。

※写真は、進行プログラムに沿って適宜、右ページに簡単な説明文を添えて貼り付けてください。

※必ず A3 片面 1 枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは 5 MB 以下としてください。

NITS カフェ報告書	実施機関名・連携機関名 宮城教育大学教職大学院・宮城県教育委員会・利府町教育委員会
※ 機構記入欄 No. : -	セミナー名： 【NITS カフェ in 利府町】 学び続ける教員の協働的な育成

テーマ： ※課題やテーマをどのように設定しましたか？視点などを含めて記載してください。

教員育成指標を基にしたミドルリーダーの成長について、教育委員会、大学、教職大学院修了者等により協議し、これからの教職大学院の在り方についてカリキュラムを中心に考える。

教職大学院への派遣・修業中の実習・修了者の採用において、これまで多大な貢献をいただいた利府町関係者の意見を聴取する機会とする。

内容：

1 開催日時・場所

平成 30 年 12 月 10 日(月)

利府町教育委員会第 1 会議室

2 時程

14:05～14:35

講話 教育長 本明 陽一氏

「学び続ける教員への期待
- 児童生徒にとって楽しい学校・教職員にと
ってやりがいのある学校」

14:40～14:55

宮城教育大学教職大学院の学修につ
いて (梨本雄太郎教授)

15:00～15:30

グループ別意見交換

15:30～15:50

講評 1 シナプス編集長 佐々木 隆好氏

講評 2 宮城県教育庁教職員課課長補佐
山中 弘記氏

NITSカフェ in 利府 2018年12月10日

ミドルリーダーに必要な力を高めるためには、どのような学びが求められているのでしょうか？ そのために教職大学院に期待されることは？

付箋に書き、グループのボードに貼っていきましょう

ラウンド1 (10分)
グループ1 ファシリテーター 我妻(丹野)
グループ2 ファシリテーター 太沼(中津川)
グループ3 ファシリテーター 小澤(加茂)
グループ4 ファシリテーター 梨本(佐藤)
* 各グループに適宜お座りください

ラウンド2 (10分)
グループ1 ファシリテーター 丹野
グループ2 ファシリテーター 中津川
グループ3 ファシリテーター 加茂
グループ4 ファシリテーター 佐藤
* 適宜グループを移動してください

全体共有 (10分)
グループ1～4 利府町の先生各一名が発表

学校運営能力
危機管理能力
人材育成能力
外部連携能力

四つの資質能力など手がかりに

成果： ※参加者の声など客観的な情報・データとともに記入して下さい。

・各グループの討議において、教職大学院に対しては、「理論と実践の往還」を強みとしていくことへの期待が示された。

・町内各校からの 1～2 名が参加し、管理職、主幹、ミドル層の教員から、ミドルリーダーの資質について多様な意見がだされ、協議をすることができた。

・本取組について講評者の他、町長（元参議院議員）からも肯定的な評価をいただいた。

アイデアや工夫したこと： ※3～5 つ程度の箇条書きしてください。

○グループ替えを行い、異なるキャリアステージの教員が意見交換できるようにした

○協議内容について、教員養成に関する、民間の有識者と教員育成指標策定の担当者から講評を

もらうようにした

○教育長による基調講演、大学教員によるカリキュラムの説明など、共通情報を基に、質の高い意見交換となるようにした

<写真・図など> ※会場の熱気や規模がわかる写真、参加者の表情がわかる写真（寄って撮影またはトリミング）を撮影してください。



討議の様子



講評をいただいているところ